

令和3年度 公社等経営評価シート  
(対象期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日)

概要	名称	一般財団法人宮崎県交通安全協会		所在地	宮崎市広島1丁目13番10号3F		
	電話番号	0985-35-6231		ホームページ	<a href="https://www.anzen-miyazaki.or.jp/">https://www.anzen-miyazaki.or.jp/</a>		
	設立年月日	昭和46年12月6日	代表者	会長 矢野久也	県所管部・課	警察本部交通企画課	
	総出資額	2,000千円		県出資額	0千円	県出資比率	0.0%
	設立目的	本会は、交通の危険防止のため交通道德の普及高揚を図り、もって交通秩序の確立と交通安全の実現に寄与することを目的とする。					
	特記事項	道路交通法第108条の31に基づき宮崎県交通安全活動推進センターとして宮崎県公安委員会の指定を受けている。					

内容		令和元年度	令和2年度	令和3年度
①公社等のあり方見直し	法人運営の適正化	適正に事業運営を推進し、確実に公益目的支出計画を履行する。	適正に事業運営を推進し、確実に公益目的支出計画を履行する。	適正に事業運営を推進し、確実に公益目的支出計画を履行する。
②公社等の経営見直し	経営・事業運営改善	継続して県下各交通安全協会での各種事業を推進する。	継続して県下各交通安全協会での各種事業を推進する。	継続して県下各交通安全協会での各種事業を推進する。
	財務改善	更なる財政基盤の充実を図る。	更なる財政基盤の充実を図る。	更なる財政基盤の充実を図る。
	組織等適正化	更なる職員配置の適正を図る。	更なる職員配置の適正を図る。	更なる職員配置の適正を図る。
③県と公社等関係の見直し	人的支援見直し	(該当なし)		
	財政支出見直し	県財政支出割合の減少	財政支出の更なる見直しを図る。	財政支出の更なる見直しを図る。
④情報公開推進	ホームページ等での情報公開の推進	情報公開の推進に努める。	情報公開の推進に努める。	情報公開の推進に努める。

	(人)	令和2年度				令和3年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
人的支援	役員数	17	0	3	14	17	0	3	14
	常勤	2	0	2	0	2	0	2	0
	非常勤	15	0	1	14	15	0	1	14
	職員数	116	0	32	84	117	0	32	85
財政支出等	(千円)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	(千円)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	県委託料	376,610	362,859	357,772	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	0	0	0	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
	県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	0	0	0	
その他の県からの支援等									

事業名	事業内容	令和2年度	令和3年度	種別
		決算額(千円)	予算額(千円)	
①交通安全指導員事業	交通教室、高齢者に対する交通安全教育、街頭指導広報活動、室内勤務、特別勤務	146,292	149,873	委託料
②更新時講習事業	運転免許証の更新を受けようとする者又は特定失効者に対する講習(優良運転、一般講習、違反講習、初回講習、原付講習)	147,847	147,867	委託料
③免許事務事業	免許更新予定者に対する情報提供事務、免許証交付事務、免許証再交付事務、免許証記載事項変更事務、学科試験の受付立会事務等	44,770	43,885	委託料
④安全運転管理者等講習事業	企業の交通安全対策を管理する安全運転管理者等に対する講習	5,808	12,461	委託料
⑤道路使用許可調査事業	道路使用許可条件の遵守状況、現状回復状況等の現地調査、是正措置	8,230	8,250	委託料

実施事業	1	交通安全広報啓発事業	2	交通安全指導員事業					
	3	高齢者交通安全教育事業	4	交通安全協力隊事業					
	5	運転免許関係事務事業	6	講習事業					
	7	安全運転管理等講習	8	道路使用許可調査事業					
	9	証紙売りさばき事業							
	指標名		算式(単位)		令和2年度			令和3年度	令和4年度
					目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
	①	高齢者訪問指導数	高齢者宅を訪問して交通安全指導を行った数(人)		20,000	18,367	91.8%	20,000	20,000
	②	高齢歩行者交通安全教育事業参加者数	高齢者に対する体験型交通安全教育の参加者数(人)		800	476	59.5%	800	800
③	交通安全教室参加者数	小中学校等での交通安全教室の参加者数(人)		150,000	72,171	48.1%	150,000	150,000	
指標の設定に関する留意事項									

財務状況	正味財産増減計算書 (千円)			貸借対照表 (千円)				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	経常収益	565,189	582,451	575,745	資産	1,096,839	1,087,070	1,092,702
	経常費用	613,803	597,198	591,123	流動資産	420,846	432,204	451,703
	当期経常増減額	-48,614	-14,747	-15,378	固定資産	675,993	654,866	640,999
	経常外収益	23,809	22,817	20,800	負債	111,653	93,813	94,042
	経常外費用	0	0	19	流動負債	78,476	62,468	63,356
	当期経常外増減額	23,809	22,817	20,781	固定負債	33,177	31,345	30,686
	当期一般正味財産増減額	-24,805	8,070	5,403	正味財産	985,186	993,257	998,659
	一般正味財産期首残高	1,007,990	983,186	991,257	指定正味財産	2,000	2,000	2,000
	一般正味財産期末残高	983,185	991,256	996,660	(うち基本財産への充当額)	2,000	2,000	2,000
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	(うち特定資産への充当額)	0	0	0
	指定正味財産期首残高	2,000	2,000	2,000	一般正味財産	983,186	991,257	996,659
	指定正味財産期末残高	2,000	2,000	2,000	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
	正味財産期末残高	985,185	993,256	998,660	(うち特定資産への充当額)	336,376	0	2,327

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

財務指標	指標名	算式(単位)	令和2年度			令和3年度	令和4年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
①	会費収入額	会費収入額(千円)	128,105	130,171	101.6%	124,262	120,000
	※ 令和2年度 実績値の算式	130171					
②	管理費比率	管理費÷経常費用×100(%)	18.0	20.3	87.2%	18.0	18.0
	※ 令和2年度 実績値の算式	119,894÷591,123×100=20.3%					
③							
指標の設定に関する留意事項		加入者の減少や一定周期で運転免許更新者数の増減を勘案して目標値の補正を実施					

直近の県監査の状況	
-----------	--

総合評価	公社等自己評価	第10次宮崎県交通安全計画の目標達成に県所管課と連携しながら業務を推進した。今後も適正かつ効率的な業務運営の推進と会費加入促進により自主財源確保を図る。				県所管部課二次評価	第10次宮崎県交通安全計画の目標達成に向け、県下13地区の交通安全協会と一体となり事業を推進した。経費削減に努めながら、子ども、高齢者、運転者など幅広い対象への事業により、県民の交通安全思想の公用に効果を得ているものの、年々会員が減少傾向にあるため、事業に対する理解が得られるような取組を継続して行い、賛同する会員を確保することが必要である。			
	評価 (A:良好、B:ほぼ良好、C:やや課題あり、D:課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営	評価 (A:良好、B:ほぼ良好、C:やや課題あり、D:課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営
		B	B	B	B		B	B	B	B
	目標達成度					公社等改革推進委員会三次評価	<p>活動内容については、新型コロナウイルス感染症の影響により各指標の目標を達成できなかった。</p> <p>財務内容については、管理費比率の目標を達成できていないものの、正規職員を減らし、嘱託職員を増やすなど経費節減等に一層取り組んだことは一定の評価ができる。</p> <p>引き続き、経営基盤の強化に努めながら、高齢者事故をはじめとする交通事故の抑止のため、交通安全に関する各事業の効果的・効率的な実施が求められる。</p>			